

地域密着型金融の取組状況について

(H20年4月～H20年9月)

豊川信用金庫

「平成 19 年～20 年度地域密着型金融推進計画」の進捗状況のお知らせ

当金庫は地域と共に生きる地域金融機関として、地域の発展を第一に考えた「地域密着型金融」こそ信用金庫の原点と認識しており、「地域密着型金融」を経営戦略上の最優先課題と位置づけております。

当金庫では、昨年 10 月に「平成 19 年～20 年度地域密着型金融推進計画」を策定し公表致しました。特に注力する項目として、

- I. 「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」
- II. 「事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」
- III. 「地域の情報集積を利用した持続可能な地域経済への貢献」

を 3 大活動項目とし、地域経済を支えている中小企業の皆様への経営相談、支援、情報の提供等を積極的に取り組んでおります。

ここで、「平成 19 年～20 年度地域密着型金融推進計画」に基づき活動致しました、平成 20 年度上期 (H20/4～H20/9) の進捗状況につきましてお知らせ致します。

以 上

I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

① 創業・新事業支援

・事業計画策定支援のほか、立地やプロモーション面のアドバイスを行うなど、スタートアップ支援を実施してまいります。

・クリニックや理容店等のサービス業に対して、立地診断、販売促進についてのアドバイスを行うなどのスタートアップ支援を実施しました。

・中小企業基盤整備機構との連携による新連携や地域資源活用プログラムなど、中小企業支援策を有効活用してまいります。

・地域の中小企業の経営革新を支援するため、中小企業基盤整備機構等と連携し「地域資源活用プログラム」認定申請書作成支援 1 社、「農商工等連携事業」認定申請書作成支援 2 社を開始しました。

・産学連携におけるコーディネーター機能を果たしてまいります。技術相談等産学連携コーディネーター予定 2 社。

・産学連携による技術相談を 2 社実施するなど、技術相談等産学連携コーディネーター機能を強化しました。

② 経営改善支援

・経営支援先として 626 先を選定し、経営支援部と営業店が一体となった経営支援活動を展開してまいります。

・経営支援先として 626 先を選定し、経営支援部と営業店が一体となった経営支援活動を実施した結果、24 先がランクアップすることができました。

・中小企業診断協会と連携による「企業診断サービス」を希望する企業に対して実施してまいります。実施予定 5 先

・中小企業診断協会と連携による「企業診断サービス」を 7 先に対して実施しました。

・中京大学大学院ビジネス・イノベーション研究科と連携による「企業診断」を希望する企業に対して実施してまいります。実施予定 1 先。

・中京大学大学院ビジネス・イノベーション研究科と連携し、「企業診断」を 1 先に対して実施しました。

・愛知県信用保証協会と連携による「企業診断」を希望する企業に対して実施してまいります。実施予定 8 先。

・愛知県信用保証協会と連携し、「企業診断」を 8 先に対して実施しました。

<ul style="list-style-type: none"> ・経営者、後継者の経営力を高めるため、中小企業基盤整備機構、中小企業診断協会と連携したセミナーを開催してまいります。 ・中小企業基盤整備機構、中小企業診断協会、中京大学と連携して「会計セミナー」を開催し、経営者など 150 名の皆様に受講いただきました。
<ul style="list-style-type: none"> ・当金庫職員の経営支援スキル向上のための研修を実施してまいります。 ・当金庫職員の経営支援スキル向上のための経営支援活動事例研修会を 2 回実施し、取引先企業の経営改善に向けた検討を行いました。
③ 事業再生支援
<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業再生支援協議会の活用してまいります。 ・中小企業再生支援協議会との情報交換を行い、企業の再生可能性を検討いたしました。
<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業再生支援協議会の活用を検討してまいります。 ・愛知県中小企業再生ファンドや会計事務所等と連携しながら、経営支援およびモニタリングを実施しました。
④ 事業承継支援
<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業診断協会、中小企業基盤整備機構、民間専門家等との連携により、事業承継支援に関する研究活動等を実施してまいります。 ・多くの企業の喫緊の課題である事業承継を支援するため、中小企業診断協会、中小企業基盤整備機構、民間専門家との連携による事業承継研究活動を 5 回実施しました。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継対策に関し、講演等を通じて現経営者や後継者に対して問題提起、啓蒙活動を実施してまいります。 ・現経営者や後継者に早めの事業承継対策を講じていただくために、ライオンズクラブ等の会合に 4 回講師として参加し、講演活動を通じて問題提起、啓蒙活動を実施しました。 ・地域の事業承継に関する現状分析を行うためのアンケートを実施し、問題提起、啓蒙活動に活用しました。
<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業診断士等の専門家と連携し、事業承継計画の策定等、個社別・事案毎に円滑な事業承継に向けた支援を実施してまいります。 ・中小企業診断士、弁護士等の専門家と共に企業に出向き、4 先に対して個別の提案を実施しました。

II. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

① 職員の目利き力の向上

・目利き力向上の為、内部講師による庫内研修の実施。

・新任融資係長研修 1回 ・経営支援活動事例研修 2回 ・融資研修会 5回

・融資能力向上の為、外部研修へ積極的に参加。

・支店長講座 4名(5日間) ・次長講座 3名(5日間) ・目利き力実践講座 2名(5日間) ・企業再生支援講座 1名(3日間)

・中小企業経営支援講座 3名(2日間)

② 担保・保証に過度に依存しない融資の推進

・スコアリングモデルを利用した融資商品の開発。

・従来よりの「ご近所ローン」とともに、さらに、ご利用しやすい新商品「パートナー」「パートナーA」を平成20年7月より、発売いたしております。

【ご利用実績】

商品名	取扱期間	ご利用口数	ご利用金額(千円)
ご近所ローン	平成20年4月～平成20年9月	3口	5,300千円
パートナー	平成20年7月～平成20年9月	20口	584,055千円
パートナーA	平成20年7月～平成20年9月	8口	13,800千円
合計		31口	603,155千円

・新しい融資手法に関する外部研修への参加等。

・ABL(動産担保融資)の導入等、新しい融資手法実施の検討を行ってまいります。

③ 事業再生に向けた積極的取組み

・公的機関と連携を図りながら事業再生支援。

・愛知県信用保証協会と連携を取りながら、事業再生可能性を検討致しております。

Ⅲ. 地域の情報集積を利用した持続可能な地域経済への貢献

① 「かわしんビジネス交流会」の開催

・「かわしんビジネス交流会」の開催

- ・平成 20 年 10 月 2 日(木) 豊川市総合体育館において「第 4 回ビジネス交流会」の開催を予定しております。
共催 東海地区しんきん経営者協議会、豊川信用金庫豊伸会連合会、(株)ベンチャーリンク
後援 (独)中小企業基盤整備機構中部支部、豊川市、豊川商工会議所、豊川商工会議所青年部、豊橋技術科学大学
協賛 愛知県信用保証協会、豊橋信用金庫、西尾信用金庫、半田信用金庫、碧海信用金庫、豊田信用金庫、蒲郡信用金庫、浜松信用金庫、ひまわり農業協同組合
- ・地元中小企業の発展と地域経済の活性化を目的に、県内 6 信金の協力を得て開催するもので、今回は浜松地方にエリアを拡大し、規模の拡大と内容の充実を図っております。
- ・産学官連携強化を図るため、出展社は大学及び豊川市、豊橋市、蒲郡市、新城市、田原市、豊根村の近隣 6 市町村等 140 団体の予定です。
「産」…地元中小企業の独自の技術や新技術による相互利用、商品・サービスの新たな販売ルートの開拓。
「学」…新技術の開発や技術支援協力。
「官」…企業誘致のための工業団地の案内、地域振興のための名産品や観光案内、事業者支援等。
- ・文化振興として地元プロバスケットチーム「浜松・東三河フェニックス」が会員募集を行う予定です。
当日の開場式ではチアリーダーによる応援パフォーマンスと陸上自衛隊豊川駐屯地の隊員による三河陣太鼓の演奏を行う予定です。
- ・基調講演 講師 美月あきこ氏(人財育成コンサルタント・米国公認会計士・「CA-STYLE」主宰)
演題 『～お客様やお取引様から愛される条件～ビジネスマンの勝てる“自分ブランド”講座』

② 「お客様の声のアンケート」の実施

・「お客様の声のアンケート」の実施

- ・お客様のニーズや満足度を把握するため、お客様への接客態度、商品の種類、店舗の利便性等の項目について、11月にアンケートを予定しています。

・お客さま対応向上に向けた、CS(お客さま満足度)向上自主チェックの実施

- ・お客様対応向上に向けて、年2回職員による自己点検を実施(平成20年7月末基準で実施)。
- ・店長席にて自店の弱み、強みを分析、今後の半期目標を立てるとともに、店舗活性化リーダー活動に活かしてまいります。
- ・営業統括部は、改善すべき事項を整理し、必要に応じて臨店・研修・各種会議等を通じて不備事項の改善・指導を行います。

③ 情報提供機能の強化

・外部講師によるお客様への講演会の実施

「イーグルクラブ豊川支部例会」を実施しております。

6/10(火)「社員をやる気にさせる人事制度」(講師:㈱タナベ経営 東京本部部長代理 亀田章宏氏)

8/ 4(月)「脳の取扱い説明書(NLP)に学ぶコミュニケーションギャップの埋め方」(講師:㈱タナベ経営 中部本部 小島 主氏)

9/11(木)「働きがいのある会社は経営理念が浸透している」(講師:㈱タナベ経営 中部本部部長代理 犬飼 誠氏)

・お客様への情報提供の実施

「豊川しんきんニュービジネスクラブ」会員サービスの実施

随時、情報レポートを提供しております。

T-NBCニュース発行(原則として毎月)

地域密着型金融の取組みにかかる主要開示計数

【 経営改善支援の取組み実績（平成20年4月～平成20年9月） 】

（単位：先数）

		期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組み 先	のうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数	のうち期末に債務 者区分が変化しな かった先	のうち再生計画を 策定した先数
正常先		3,165	0		0	0
要 注 意 先	うちその他要注意先	1,570	530	21	489	65
	うち要管理先	51	25	1	23	2
破綻懸念先		254	71	2	64	20
実質破綻先		113	0	0	0	0
破綻先		21	0	0	0	0
小計（～の計）		2,009	626	24	576	87
合 計		5,174	626	24	576	87

		経営改善支援取組み 率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /	創業支援・新事業 支援融資実績	個人保証・不動産担 保に過度に依存しな い融資の取組み実績
正常先		0.0%		0.0%	1件	31件
要 注 意 先	うちその他要注意先	33.8%	4.0%	12.3%	2.5百万円	603百万円
	うち要管理先	49.0%	4.0%	8.0%		
破綻懸念先		28.0%	2.8%	28.2%		
実質破綻先		0.0%	0.0%	0.0%		
破綻先		0.0%	0.0%	0.0%		
小計（～の計）		31.2%	3.8%	13.9%		
合 計		12.1%	3.8%	13.9%		